



上島町

議会だより

令和4年

3月号

Vol.66

主な内容

- ・当選してから1年…………… P5 ～ P9
- ・一般質問…………… P10 ～ P12

町民との意見交換会



欠席議員：前田省二議長（発熱のため魚島支所にて待機）、池本興治、濱田高嘉、藏谷重文、山上耕司各議員

令和3年11月16日、魚島地域交流館において議員報告並びに魚島、高井神地区の皆さまとの意見交換会が開催され、寺下副議長の進行で議員の自己紹介の後、意見交換会が行われた。

住民から出された主な意見

魚島小中学校が存続できるように考えてほしい。

高井神の現状を理解し島の行く末に皆さんも知恵を貸してほしい。

うおしま丸建造にあたり19トンでいいのではという議員の声もあるが皆さんどう思われているのか、一人ずつ聞かせていただきたい。

岩城橋開通に伴い芸予汽船がー便減便となるがうおしま丸とのダイヤ編成を崩さないでほしい。

議員から出された主な意見

学校存続、島の行く末については働く場所づくり、移住定住策に関する様々な意見が共通の課題として出た。

船の大きさ、現在の建造技術等様々な意見が出されたが、うおしま丸建造にあたり人命が第一であること、住民の意見が尊重されるべきとの意見が多く出た。

芸予汽船のダイヤ改正が具体化されていないので分からないが、議会として注視していく。

意見交換会を終えて（藤田 徹也 議員）

特にうおしま丸建造にあたっては、白熱した意見交換となり、魚島住民にとってうおしま丸は航路を走る船ではなく、うおしま丸自体が道路であることを改めて痛感させられた。

また、議員定数について議会として問いかけたところ、「一人か二人減らせじゃな」との住民からの貴重な意見をいただいた。寺下副議長も議会だけで決める問題でもなく、住民の意見を聴きながらと返答した。

新人議員研修

令和3年11月18日 弓削総合庁舎3階第1会議室にて

令和3年11月18日、新型コロナウイルス感染期で延期されていた「上島町議会新人議員研修」が愛媛県町村議会議長会常務理事 柏原^{ひとし}準氏、同会事務局長 向井政明氏をお迎えし開催されました。

当日は新人議員だけでなく、前田議長はじめ多くの議員が出席しました。講演後も活発な質疑応答も行われました。



講師の柏原 準 愛媛県町村議会議長会常務理事

演題「地方議会制度と議会・議員の基本について」と題し、内容は議会活動、本会議、地方議会制度、議会、議員のそれぞれの権限等議員として基本的な知識を学びました。

今後も、より良い議会運営に繋がるよう各議員の資質向上を図ってまいります。



受講する各議員

参加した各新人議員感想

宮地 利雄 議員

この研修会に参加して感じたことは、自分に議員としての基本的な知識が欠けていたことを十分知らされました。しかし、住民から選ばれて議員になったからには町全体のあり方や将来のことを考えて行動することで間違いなかったと感じました。これからもまだまだ学習をしないといけないと思っています。

藤田 徹也 議員

私は議員としての在り方が、より明確になった気がします。議員は住民全体の代表者であり奉仕者であること。町全体の在り方や将来を考えて行動すること。一方で支持者住民の意向を考えないわけにもいかず相反するかもしれない二つの住民意思を整理し、調整し、統合し責任ある議決をすること。議決後は議会全体の意思となることでした。

林 敬生 議員

知っているようで知らない、理解できているようで理解できていないのが法律。しかし、それですまされないのが公務員と議員。この研修を通じて、改めて自身の勉強不足を認識しました。これからも全体の奉仕者である議員として、また、人として成長できるよう努力が必要であると考えさせられる研修でした。

徳永 貴久 議員

今回の研修会で特に学んだことは、議会決定事項の順守について。議決されると議会全体の意思となることから、例えば自分は反対であったとしても、一度決まったルールは守らなければならないというもの。同僚議員に自分の考えに賛同してもらえよう、討論等話しの組立て方を今後学んでいきたい。



一目でわかる審議結果

賛否の分かれた議案

賛成：○ 反対：× 欠席：欠 地方自治法第117条による退場者：—

議案名	議員名	徳永貴久	林敬生	藤田徹也	山上耕司	宮地利雄	林康彦	池本光章	藏谷重文	大西幸江	亀井文男	濱田高嘉	池本興治	寺下満憲	前田省二	審議結果
上島町学校給食センター条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	議	賛成 10人 可決
令和3年度上島町一般会計補正予算（第5号）		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	長	賛成 10人 可決
上島町議会議長の不信任決議案		×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	議	長—	賛成 6人 同数 議長裁決 否決

全会一致の可決議案

上島町有自家用自動車条例の一部を改正する条例	令和3年度上島町魚島船舶事業会計補正予算（第1号）
上島町国民健康保険条例の一部を改正する条例	辺地に係る総合整備計画の変更について
上島町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	町道路線の変更について
令和3年度上島町国民健康保険事業会計補正予算（第1号）	愛媛県市町総合事務組合理約の変更について
令和3年度上島町農業集落排水事業会計補正予算（第1号）	愛媛県市町総合事務組合の共同処理事務構成団体からの脱退に伴う財産処分について
令和3年度上島町介護保険事業会計補正予算（第3号）	離島振興法の改正・延長を求める意見書（案）
令和3年度上島町介護サービス事業会計補正予算（第1号）	

当選してから1年



池本 興治 議員

上島町にとって合併の時からのご希望でもあった、弓削橋、生名橋、そしてこの度、岩城橋の開通と言う、新たな年をむかえました。これでやっと上島町がほぼ一つとなります。近くて遠かった人達がこれからは、いつでも気軽に顔を合わせる事が出来、同じ境遇を共にする仲間として私達の、そしてこの町の未来に向けて、一緒になって進んでいく時が来たのです。

しまなみ海道が注目を集め脚光を浴びる中、私達、上島町はどのように生き残っていくべきなのでしょう。誰かが考えてくれて道筋をつけてくれると思っているあなた、それは違います。あなたも私も当事者なのです。「あれはだめだ！これはだめだ！」とダメな理由は幾らでもあります。「ああしたらどうか！こうしたらどうか！」と私に教えてください。

皆さんの代弁者として私が仕事をします。



前田 省二 議員

私が上島町議会議長に就任いたしましたして、速くも2年目となりました。1年目においては、議長職に不慣れな為、議会運営において、皆様には大変ご迷惑をかけながらの1年であったと思います。

2年目においては、次回の選挙による定数問題を決定しなければならぬと考えています。現在の14名から、現状のまま、定数減等、各議員によってさまざまな考え方をまとめ、秋口には、住民の方にもお知らせをしたいと考えています。

また、本年3月には、岩城橋の開通がまっています。町民待望の橋であります。当日は県、上島町によるイベント事業も多く実施されると聞いています。上島町では今後これ以上のイベント行事は実施されないと思いますので、町民の皆様全員参加し、お祝いをして、楽しんでください。

最後になりますが、未熟ではありますが、行政、議会の方の協力を受けながら、実のある議会運営を目指しますのでよろしくお願いいたします。



濱田 高嘉 議員

町内に266ある公共施設等の統廃合や複合化を検討し、最適配置の実現を図り、総量の縮減に取組み、今後顕在化してくる多額の財政負担、老朽化したインフラ整備に係る膨大な経費が財政を圧迫する調査報告等を踏まえて、「上島町公共施設あり方検討協議会」が設置され、これまで2回協議した結果を報告する。

第1回検討協議会は令和3年8月26日開催、266の公共施設等のうち85の施設を対象とする説明に、266すべての公共施設等を対象にすべきと主張したが拒否された。

第2回12月22日開催、協議施設は、3地区にある斎場に関して、生名斎場を増設改修して1か所に集約することに決まり、港務所（立石・生名・弓削）は存続、弓削バス車庫も存続、CATV本局も存続、弓削公民館は廃止と決まった。

しかし、この結果は協議会に提出された書類には施設ごとに集約化、存続、廃止と明記されており、町側の意向に沿った協議結果になるのは必然的で委員として疑問である。



亀井 文男 議員

上島町議会議員として4期目の2年目を迎えるにあたって、新たに議員としての重責に對して、深く意識しているところです。

議会も大きく変わり、行政も新しくスタートして1年。この春の岩城橋開通により異なる島文化の交流、外部からの経済効果等、上島町の振興がいやおうなしにも期待される場所でもあります。

この一大イベントを機にさらなる議会の活性化を図り、上島町の明るい未来のために尽力を惜しまない所存であります。



寺下 満憲 議員

私の議員活動の政治信条は、一年間に四回の定例議会です。必ず、一般質問をすること。そして、質問の冒頭には、住民と日本共産党を代表してと言うことです。それは、住民の要求・要望を町政に反映し日本共産党議員として恥じない為である。

○塵芥収集運搬処理費の適正価格と業務発注の構築を

○特定非営利活動法人ピースウインズ・ジャパンに
対する対応は

○コロナ接種体制の確保と感染対策・生活支援を

○救急医療の充実と医療機関への交通支援を求める

○花の島構想は、地域住民活動で観光につなげ

○自治会・防災組織運営には公助が必要

○上島町環境型社会推進ビジョン策定業務のその後

○地域生活の拡充を

○サウンド波間田キャンプ場の運営方針は

○公共施設の統廃合有効利用を急げ

常日頃から提案型の質問に心掛け、実現できれば住民にとって住みやすい町に繋がって行く事を信じている。

今後もしも初心どおり住民目線で住民本位の議員活動をする。



大西 幸江 議員

3期目をスタートしてから、1年が過ぎました。今期は、副議長と監査委員を拝命し、これからと思っていました。議長との信頼関係が築けず、会議を開いていただけない責任を痛感して、辞任いたしました。これも、当初皆さんにお知らせしたとおり、住民の皆さんの意見をお伺いする中で、会議を開いて議会として話し合うべきと考えたからでした。それもかなわず、皆さんの不安が長く続いていることは、非常に残念に思っています。また、監査委員として、町のお金の使い方毎月識見監査委員の方と一緒に確認しています。法改正もあり、今まであまり行っていなかった行政監査や財政支援団体の監査等も行っています。今まで通り、図書ボランティア、読み聞かせ、地域の防災活動も行っています。なかなか、満足のできる活動はできていませんが、1つでも皆さんの幸せにつながるよう、残り任期も「初心忘れず」で頑張ります。



選挙へ立候補いたしました時の公約は、「ぶれない、流されない、町民の声を直接行政に届けることのできる私」です。
上島町は、温暖で穏やかな住みよい街と思っております。
また、上島町には、もっと良いものがあるという選挙の時の声でした。
現在も気持ちは変わっていません。



藏谷 重文 議員

学習環境の整備、高齢化に対応した福祉施策、少子化対策、子育て支援、地場産業振興等課題に向けて、自己研鑽を重ね貴重な1票の重さを糧に、「心が通う町創り、会話がでる町創り」を目指して、議員活動を全うしていきます。と、「議会だより」令和2年12月号に私は語っております。
再選して1年、果たして自分がどれだけやってこれたのか。住民の声に耳を傾け、行政に要望そして反映という一連の行動ができていたのか。改めて一般質問のあり方、難しさを認識しているところです。
地方議会は国に比べ住民の声が反映しやすい場であるはずなのですが、なかなかそれが難しい。国は議員の中から行政トップが選出されます。しかし、地方自治体の行政トップは住民が直接選出します。原因はこのことにも一理あるように考えます。
新体制にあつて議会と行政との関係が車の両輪として正常に稼働しているのか。このことを念頭に置き、乗車される住民の安全と快適を確保できるよう努力してまいります。そして住民の皆様におかれましては新型コロナウイルス禍の中、十二分にご自愛なされるようお願い申し上げます。



池本 光章 議員



林 康彦 議員

早いもので2期目の1年が過ぎ、議員としてまだまだ勉強が必要だと感じています。3月には、インフラである岩城橋が完成し我々の生活も大きくかわり、メリット、デメリットありますが、生活の向上につながればと思います。

上島町の大きな問題として、少子高齢化、人口の減少と財政危機があります。人口が減ると交付金も減りセットで考える必要があります、このテーマに取り組んでいかなければ上島町の明るい未来はないと思っています。そして我々が作った負の遺産は、将来、子や孫に押し付けることがないように、私たちが解決すべき事です。諸問題も沢山ありますが頑張っています。



宮地 利雄 議員

2020年10月25日、私は初めて、町議会議員に当選しました。おめでとうの声も多くの人達からいただきました。これからはみなさまの期待に添えるようがんばろうと心に誓いました。その30日の朝に電話が有り、草刈り業者の人達が空地の草刈りを行ったが枯れ草はそのままだから片づけてもらえないかと言われ、担当課(尋ねながら)行きすぐに片づけてもらいました。これが新人一年生議員の初仕事です。思えば四、五年前までは草刈りとその後始末はセットでやってと思います。話を戻します。私に連絡してくれ、草刈りの後がきれいになった事が嬉しかったので日記に書きとめていました。私は選挙の公約で、いくらかでも住民が安心して住める町づくり、又町の人口にあわせた議会議員の削減。これからも大切なことですが、町民が多くなることも大切だと考えています。これからも選挙公約を忘れず、一步一步前進します。



山上 耕司 議員

新人議員として、一年があつという間に過ぎました。抱負として掲げていたのは、暮らしやすい島、訪れたい島日本一を目指すことでした。教育・福祉の充実、商工観光の活性化に少しずつはありますが、自分の思う所から、町に提案させていただきました。行政や住民の皆様の御協力をいただき、改善された案件や、実現されそうな事業も出始めたところでございます。

議員になってから住民の方々より、色々な相談や要望をいただくようになりました。町民の皆様幅広く知ってもらいたい事は議会が発信し、そうでもない事は、町長や同僚議員に又は役場職員に直接お伺いを立てる様にしながら議員活動をやって参りました。

今年は観光産業の活性化に微力ながら関わりたいと思います。コロナにより中々思う様にならないと思いますが、ゆめしま海道開通の波に乗って頑張りたいと思います。



藤田 徹也 議員

当選から一年余りが過ぎ議会運営も一回り経験し、やっと地に足がついてきました。この先全力で議会運営に望んでいきたいと思っています。

さて、私は議会改革を旗印に掲げ、【行政チェック】【責任ある議決】【政策提言】を議員活動課題としています。

政策提言については、「農業、漁業の振興」「子育て支援拡大」「移住定住策の確立」「上島町に合った福祉」「上島町に潤いをもたらす観光事業の拡大」の5つの概念を基に、今、農業、漁業の振興策に取り組んでいます。私の提案した瀬戸内海の酸素不足、栄養不足の解決策が各関係機関及び担当課の並々ならぬ努力により、愛媛県から許可を得て令和4年8月～9月実施予定となりました。一歩前進です。

この政策提言については、私一人ではなかなか出来るものではありません。同僚議員の理解を得ながら、よく話し合い一歩一歩前に進めていきたいと思っています。

まずは一年を経ての報告をさせて頂きます。上島町民の皆様には、何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日でも早く解消され平穏な日々が取り戻せるように心から願っています。



林 敬生 議員

一昨年十月に当選の榮に浴し、一年が経過しました。この間、公私ともに新型コロナウイルスに翻弄されてまいりました。

さて、一年強の議員活動を経て感じたのは、対面することの大切さです。言葉・文字(文章)は、他者と共通認識の上で意思の伝達や記録を残す手段として使われていますが、このコロナ禍でより多くの事が書面で済まされるようになったと思います。しかしながら、同じ言葉でもその時の雰囲気や会話の流れなどを汲み取ることや冗談になったり、ハラスメント発言になったりします。当事者としてはやはり対面でその言葉を聞き、表情や身振りから相手の意図を汲み取ることにより正確な伝達手段となると感じました。

コロナ禍が終息し、多くの方と気兼ねなくコミュニケーションが取れる生活に戻れる事を祈念し、また、上島町がより良くなるよう今後も邁進してまいります。



徳永 貴久 議員

町議会議員当選から1年、議員活動を通して大きく2つのことを学んだ。まずパイプ役としての重要性である。町民の方々と話す中で、少しずつ行政に対する困りごとを聞く機会が増えてきた。都度、同僚議員や担当課に相談することで、出来ること、出来ないことを双方と共有が図れてきた。今後も継続したい。

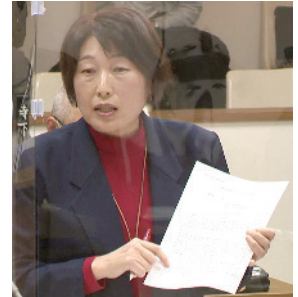
2つ目は、人の数だけ正解があるということ。立場が変われば考え方も違い、それぞれの正解は違う。議会においても理事者側、議員側双方共、町を良くしたい思いは同じだと思う。その思いがあれば、登り方が違うだけで、必ず折り合える点があるはずだ。様々な立場の方の意見や考えを聞き、折衝していくことが今後の議会の課題である。

最後に、良き先輩・同期議員の方々に恵まれ、1年を終えることができた。議会の流れや議案に対する勉強会等、今後も皆と協力しながら町が良くなるよう、五常(仁・義・礼・智・信)を常に自分の指針とし、邁進してまいりたい。

一般質問

令和3年12月14日に開催された第4回定例会では、5名の議員が一般質問を行いました。答弁に関しては、理事者側答弁ということで答弁者の個人名は省略。また一般質問は質問者が400字程度で要約しています。

大西 幸江 議員



防災無線の今後の方針は

問

各世帯に配布される端末について、なぜ議会に説明なく方針を変更したのか。この変更によって、情報弱者になりがちな子どもたちや高齢者、外国人をどのように守っていくのかご説明ください。

答

特別な理由により、設置を希望する世帯については、申請書の考慮を求める事項欄に記入の上、担当課で精査を行い、防災行政上必要と認めた場合には、貸与することとなっているので、対応

応条件としての方針は変わっていない。

貸与について考慮を希望される世帯には申請書を提出してもらう。防災アプリが屋内外問わず確認でき、迅速に情報伝達が可能なる手段であり、対応できると考えている。

防災無線は、タブレットを使用して各地区で放送ができるので、来年2月ごろ、地区長と区長とを集めた上で説明する。

防災アプリの登録については、消防本部または町民生活課で登録を行っている。

QRコード【Android】



QRコード【iOS】



防災アプリ登録してね

上島町移住定住促進事業体験スペースの方針について

問

リフォームから新築になった経緯、随意契約になった理由と経緯を説明ください。また、新築であれば、現在の場所に建設しなければならぬ理由や目的、今後の活用についてどのように考えているのか。

答

事前調査では発見できなかったシロアリによる被害が大規模にあり、当初計画の構造材基礎を利用したの改修は困難であると判断したため、リフォームから改築とした。

随意契約については、指名競争入札を実施したが、入札取り止めとなった。今治から上島町までの協力業者の交通費資材運搬経費が不足しており、小規模改修工事でありなが

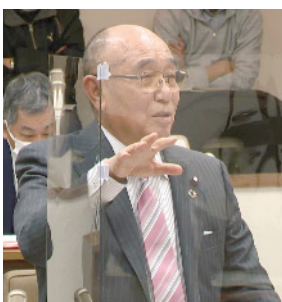
ら技術者を上島町の現場に常駐させるために多額の経費を計上しなければならぬため、町内業者での随意契約のルールに基づき見積もりによる随意契約とした。

本事業は、交付金の交付要件があるため、場所を変更することができない。

お話しコワーキングスペースや移住希望者のお試し居住スペースとして上島町の移住定住促進のための拠点として活用する。



濱田 高嘉 議員



弓削島荘遺跡の国史跡指定に関して

問

この度「弓削島荘遺跡」が国史跡に指定され慶賀の至りです。

この歴史文化遺産を保存・整備するだけでなく、上島町の財産として、地域振興、或いは観光資源としての活用をどう展開していくのか。

答

弓削島荘保存活用計画策定事業を実施し、保存整備の基本方針を示すだけでなく、ガイダンス施設の設置、歴史文化の継承方法も検討し、学校教育資源としての活用、後世に伝えると共に地域振興に資するものとなるよう、地域と協同しながら取り組みます。

防災情報伝達システムの戸別端末機借受申込書等に関して

問 このシステム導入に伴い、携帯電

入に伴い、携帯電話及びスマホ等を所有する家庭には、戸別端末機を設置せずとの説明は、令和2年6月議会での説明と相違がある。また、今回配布された申請書の文言も上から目線の案内文書となっていて、多くの住民は不安、不信感を募らせて、行政のあり様に憤っている。せめて高齢者、独居老人等への配慮や希望者への設置はできないものか。

答 基本的な方針は変わらず、対応、対象者の条件も変更は有りません。設置が重要な世帯には、考慮を求める事項の記入欄を設けていますから理由・要望等を記入して提出してください。

答 基本的な方針は
変わらず、対応、

対象者の条件も変更は有りません。設置が必然な世帯には、考慮を求める事項の記入欄を設けていますから理由・要望等を記入して提出してください。

問 昨年6月議会で戸別端末機の設定条件の見直しを行うと答弁されたが、見直しがされていない。更に、

問 昨年6月議会で
戸別端末幾の設置

申請書に有りもしない「要綱」2条、3条と明記した文書が配布されたが、文書の作成権限を有する者が虚偽の内容の文書を作成し配布することは、「虚偽公文書作成」となり、刑法156条に抵触し、又「偽造公文書行使」は刑法158条に抵触する。もう少し住民に寄り添った文書作成や設置要件緩和の対応策を多くの住民が望んでいる。

答 所有する携帯電話、スマホ等をうまく操作できず、アプリの入力も難しい高齢者、独居老人の方々には、申請書にその旨を書いて提出頂ければ、実情を考慮したうえで戸別端末機の設置をいたします。



答 所有する携帯電話、スマートフォン等をう

まく操作できず、アプリの入力も難しい高齢者、独居老人の方々には、申請書にその旨を書いて提出頂ければ、実情を考慮したうえで戸別端末機の設定をいたします。



寺下 滿憲 議員



サウンド波間田
キャンプ場の運営
方針は

サウナと浜田
キャンプ場は、生

名島北部一帯にあり、人家がなく、自然の宝庫である。立石港側には、『立石山』麓にテニスコート、キャンプ場に向かって立石山縦断トレッキングコース。

登り口に座る麻生イ
ト、中腹には安産の神
様、子安観音。頂上
には、車座の大岩遺跡
があり、パワースポ
ットの意味を持つ。ま
た、頂上からの展望は、絶
大。今後は、サップや
シーカヤックで平内島

や鶴・亀島など無人島への冒険探索などマリンスポーツを導入しては。

答
海と山に囲まれ

海と山に囲まれた自然豊かな場所であり、本町は、重要な観光資源として、今後は、老朽箇所 の修繕、または、オートキャンプ場等の整備により、滞在型観光を推進したいと考えている。

キャンプ場の収支を含め、運営ができれば、担当課が行うより、民間の考えで運営した方が良いと思う。

今後は、指定管理者制度の導入も視野に入れ運営方針を検討する考え。

公共施設の統廃合
有効利用を急げ

生名公民館取り壊し時に弓削中央

公民館も検討する話し
が出たがその後の検討

結果は。

岩城橋開通後の弓削、岩城、生名地区の火葬場の必要性があるのか。

自治会管理の困難な
区民館や集会所等の施
設をどうするか。

耐震構造をした生名
開発センターの有効活
用を望む。

例えば、港側壁面に
上島町観光協会と書き
開発センター管理と合
わせて協会事務所を置
くことはどうか。

また、公共施設を活用して住民から託された外国コインと一刀彫を展示、保存して観光マップの一つに加えてほしい。

答 三 前中央公民館
は、昭和41年に

建った。以前の建築基準法の建物であり、利用中止とかは使用団体と協議の最中です。

3 施設ある斎場は、個別施設計画に載っており、協議する案件だ

と考えている。小さい

集会所・古い集会所等は、地域住民の意向を
確認していく考えで
す。生名開発センタ
ーの件ですが、生名立石
港が、窓口になってい
るから有効活用する。



山上耕司議員



上島町の観光遺産
を掘り起こそう

問 上島町には埋もれかかっている

る観光遺産が多くあるが、ゆめしま街道開通のタイミングで今一度、掘り起こしてはどうか。下弓削地区の石山と久司山展望台は、登山道の整備が出来な

いか。また、「景観づくり団体への活動支援制度」の内容を問う。

答

石山は平成23年度に地権者から無償譲渡の話があり、「石山地区等再生プラン」を立ち上げたが、後に有償譲渡への条件変更となり、財政的な面から事業中止となった。今後、整備可能な状況になれば、住民の憩いの場所になるよう整備を検討する。

久司山展望台も登山道が私有地であり、手すり等の整備は同意が必要となるため、慎重に検討する。

景観づくり団体への活動支援制度は、町の良好な景観の形成方針に則した団体に対し、必要な原材料等を支給するものである。その団体、グループは随時募集をしている。



開発を待つ石山

藤田 徹也 議員



上下水道の現況と
問題点を問う

問

上水道長寿命化計画の具体的なビジョンは。

令和二年度における漏水約3,700万円、未収金約3,670万円の改善策は。

答

具体的計画だが建築物は耐震、劣

化度診断により大きな改修等の計画はない。機械電気設備は耐用年数を経過した施設について更新を実施する。管路施設は漏水調査を実施し適時改修を行う。漏水に関しては年明けに調査に入る予定。その結果を見て補修工事を行っていく。また、水道管については40年経過しないと更新工事ができない約束事がある為、抜本的更新計画はその後順次更新する予定。

未収金に関しては11月現段階で約2,950万円の収入を得ており、差し引き700万円の未収金が残っている。使用者が負担するという原則に基づき継続して回収に努める。



編集後記

議会だよりにも新しい風を取り入れるため、今回は全員協議会と定例会に変えて、議員個人の1年間の活動を振り返ってみました。皆さんが応援した方が、当選から1年どんな思いで活動してきたのか、知っていただけでもと思います。私自身も、今回の議会だよりの形を経験して、より一層議会だよりの意義や役割を考えさせられました。まだまだ、皆様に興味を持って読んでいただける域には程遠いですが、今後を目標してまいります。皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。ぜひ、投稿やお問い合わせをお願いいたします。

大西 幸江

上島町議会広報委員

委員長 徳永 貴久
副委員長 藤田 徹也
委員 寺下 満憲
大西 幸江
宮地 利雄
山上 耕司
林 敬生

あなたの声をお聞かせください

町民の皆様の声を募集しております。身近で起こった出来事、議会について思っていること、ご希望・ご要望など何でも結構です。是非、議会広報委員会宛にお送りください。

〈応募要件〉

500字程度でお願いします。紙面の都合上、掲載されないことがあることをご了承ください。

原稿もしくは電子メールにてご応募ください。

住所・氏名は明記してお願いします。匿名はお受けできません。

〈送り先〉

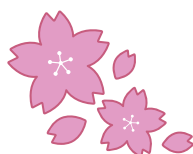
〒794-2592 上島町弓削下弓削210

上島町議会事務局「議会広報委員会」宛

TEL : 0897-77-2500

FAX : 0897-77-4011

E-mail : gikai@town.kamijima.ehime.jp



議会の活動予定

2月	28日(月)	議会運営委員会
3月	2日(水)	全員協議会
	8日(火)	定例会
	11日(金)	予算決算委員会
	14日(月)	予算決算委員会
	18日(金)	定例会(再開)

毎月1回 月例出納検査

議会・全員協議会・常任委員会は、どなたでも傍聴できます。詳しい日程は、議会事務局(☎77-2500)までお問い合わせください。